

令和5年度「音楽Ⅱ」 シラバス

教科名: 芸術科	科目名: 音楽Ⅱ	単位数: 2単位
対象: 2年2・3組	教科書: 音楽Ⅱ Tutti+ (教育出版)	

1. 学習の目標

<p>音楽の諸活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と深く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めるとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴くことができるようにする。</p> <p>(3) 主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。</p>

2. 評価の観点

知識・技能	思考力、判断力、表現力	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めている。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。 	<p>音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて独自の表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴いたりしている。</p>	<p>主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>

3. 年間学習計画

学期	月	時間	題材	教材名	学習活動	評価方法
1 学期	4	26	歌唱「日本の歌を歌おう」	「さくらさくら」「からたちの花」「島唄」	音楽Ⅰで学んだことを復習しながら、課題に取り組む。具体的な表現の方法目標を持って実技練習に取り組む。	観察・ワークシート・振り返り
			器楽「ギターに親しむ」	コード弾きによる「乾杯」	コード奏法を確認し、スムーズにコードチェンジをしながら演奏する。	観察・ワークシート・実技テスト・振り返り
			創作「本校のCMソングを作ろう」	「動機から音楽をつくろう」	音階や音型、リズムの特徴を生かし、表したいイメージと関わらせてメロディを創作する。	観察・ワークシート・筆記テスト・作曲発表・振り返り
			名曲プレゼンテーション	「ラブソディ・イン・ブルー」「ウエストサイドストーリー」「作曲家年表」他	アメリカ大陸出身の作曲者の作品、背景、特徴のプレゼンテーションを通して、多様な文化が交差・融合して発展したアメリカ大陸のクラシック音楽を味わう。	観察・ワークシート・発表・振り返り
2 学期	9	26	郷土の音楽「三線」	「島人の宝」	三線の奏法を確認し、「弾き歌い」に挑戦する。	観察・ワークシート・実技テスト・振り返り
			歌唱「歌でヨーロッパ旅行」	「カタリ・カタリ」「愛の願い」「枯葉」	イタリア語、ドイツ語、フランス語の歌曲を通して、ヨーロッパのクラシック音楽文化を礎とした歌唱音楽に親しむ。	観察・ワークシート・実技テスト・振り返り
			鑑賞「交響曲の仕組みを探ろう」	「交響曲第40番 短調」他	オーケストラの響きやソナタ形式について学び、面白さを味わって聴く。	観察・ワークシート・筆記テスト・振り返り

	12		器楽「キーボード」	楽典事項の復習、「レイダースマーチ」	キーボードの基本的な奏法を確認し、反復記号や臨時記号・調号に注意しながら演奏する。	観察・ワークシート・実技テスト・振り返り
3 学期	1	18	器楽・鑑賞「世界の様々な音楽の魅力」	三線、箏、箏篋、琵琶、二胡、「ムガム」「サイン・ワイン」他	和楽器の表現活動を通して音色や奏法の特徴を感じ取るとともに、諸民族の楽器について知り、文化の固有性、共通性を考える。	観察・ワークシート・筆記テスト・振り返り
	2		グループアンサンブル	ギター、キーボード、三線から1つまたは複数選択	演奏曲や楽器の決定、練習計画等、一人ひとりが主体的、積極的に参加し、質の高い演奏を目指して練習に取り組む。	観察・ワークシート・振り返り
	3		クラスコンサート	グループアンサンブル発表会	練習の成果を発表する。それぞれ思いや意図を持って発表する。互いに鑑賞しあい、感想を共有する。	観察・ワークシート・発表会・振り返り